

職場体験感想文コンクール2025

タイトル	普通の日々	事務局	204
学校名	酒田市立第二中学校	氏名	栗橋 花帆

私の将来の夢は、臨床心理士になっていろいろな人の心の問題を解決して、支えることです。今回の職場体験では、1日に日本海総合病院、2日に日本海酒田リハビリテーション病院に行きました。

1日は、手術室を見たり軟膏を混ぜたり体験や見学もしました。手術室はドラマで見ていたような雰囲気です。ずとわくわくして見えていました。ここで患者さんを救っていると考えたら、こっまで緊張してきました。少しの医療ミスも許されない場で、プレッシャーを感じながら患者さんの体にメスを入れることは、私には到底できないと思いました。だからこそ、患者さんを救う場に携わっている人はすごいと思うし、私の憧れです。

2日は、患者さんとお話したりリハビリを体験したりしました。患者さんからは、戦争の話や聞いた昔の給食の話や聞いた話をして、今とは全然違うことに驚きました。患者さんとお話することで、改めてコミュニケーションの大切さがわかりました。患者さん同士が楽しそうに話しているのを見ると、私たちが友達と話しているのと同じようで、とても心が暖かくなりました。リハビリでは、車椅子に乗ったり松葉杖を使ったりしました。どちらも初めての経験で、車椅子を押すスピードが速すぎても患者さんが不安になってしまうし、遅すぎても進まないの調節が難しかったです。患者さんの車椅子を押した後、「ありがとう」と言われました。感謝を伝えられることがとても嬉しかったです。これがやりがいなんだなと思いました。私たちがいつでも立ち、たり度、たりできるけど、患者さんの中には立つのも難しい人もいて、私たちの想像以上に頑張っているんだなと思いました。食事も一人ひとり違って、アレルギーのある人もいて、飲み込むのが苦手な患者さんもいて、ペースト状になっているご飯だったり、柔らかいものが多いご飯だったり、それぞれ食べやすいものを提供していて工夫されていてすごいと思いました。

普通に生活していたら見れない場所もあるし、初めて聞いた職種や聞いたことのあるけど何をしているのかわからない職種のことを深く知れたので、今回の職場体験を通して自分の将来の視野が広がりました。「普通」のありがたみが変わり、改めて私は医療系の仕事に就いてたくさんの人を救って、患者さんを「普通」の日々

に取り戻し、「ありがとう」と感謝されるような人になりたいです。